

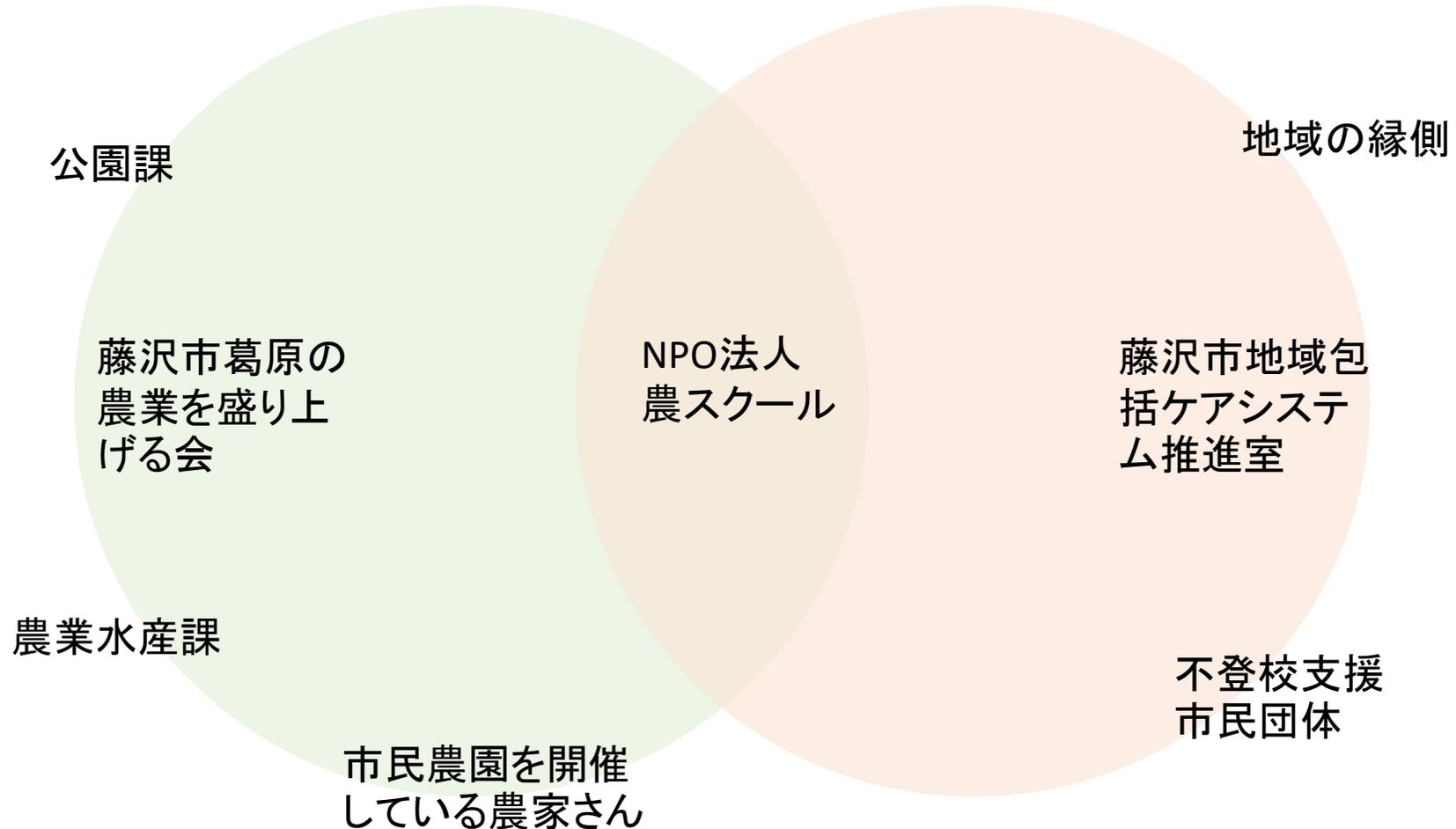
令和2年度 地域の支え合い仕組みづくり事業  
成果まとめ

# 新しい支援様式

農園を引きこもりの活動場所に！

藤沢市農ネットワーク

# 実施体制 藤沢市農ネットワーク



# 背景

- ・全国で100万人を超える引きこもり状態の方がいる（藤沢市も例外ではない）
- ・これまで引きこもり状態の方の支援は、基本的に屋内の施設を使い、そこに集まって行うという手法であった
- ・そんな中コロナ禍で居場所活動がストップするということが起きた  
⇒今までのやり方を見直し、着実に支援を継続する必要性が生じた

## 新型コロナで繋がりが断絶、「ひきこもり家族会」の絶望と奮闘

特に引きこもり状態にある当事者の方々から、「さまざまな居場所や家族会、イベントなどが中止になって、外に出る理由がなくなった」などの声がいくつも寄せられていて、深刻に感じる。一概には言えないものの、引きこもりを終えかけた人たちにとって、自宅以外の安心できる場や自分の思いを受け止めてくれる相手との出会いを求めて動き出すきっかけになるのが、こうした居場所や家族会、イベントであることが少なくないからだ。  
ダイヤモンドオンライン 2020年3月18日 <https://diamond.jp/articles/-/232189>

## 新型コロナがひきこもり当事者直撃 外出機会失う

都内で働く男性(32)も、「あの頃の気持ちがぶり返しそうになる」と吐露する。学生時代のいじめが原因で5年前までひきこもり生活を送っていた。カラオケ店でアルバイトをするようになったが、職場は5月末まで休業に。今はほとんどの時間を自宅で過ごしていて、「コロナが収まった時、外に出られない体に戻っているんじゃないか」と不安を募らせる。  
朝日新聞デジタル 2020年5月29日 <https://www.asahi.com/articles/ASN5X728XN5MUTIL05J.html>

# 事業目的 農園を使った分散型の支援体制を作る

これからの支援体制の特徴

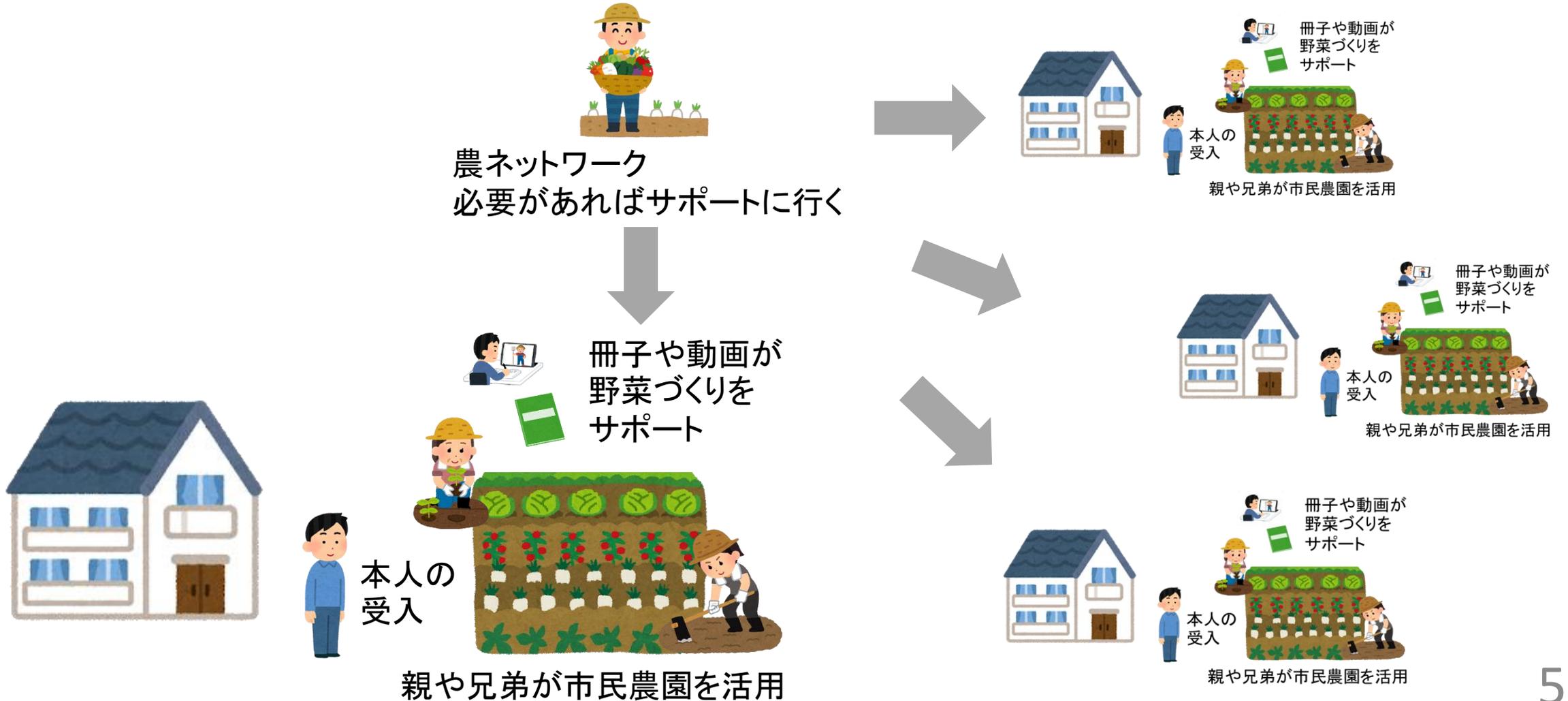
- 室外
- 分散
- 支援者が農地まで移動
- インターネットなどを使いやりとりを行う

→ウイルス感染拡大時、活動を止めずに行える

※従来の一箇所に集まるやり方を否定するわけではなく、それが全てだと支援体制として弱い。新型コロナウイルス感染などの危機が少なくなるようなら、従来の支援施設に集まるやり方を組み合わせることが良いと考える。



# 分散型の支援体制のイメージ

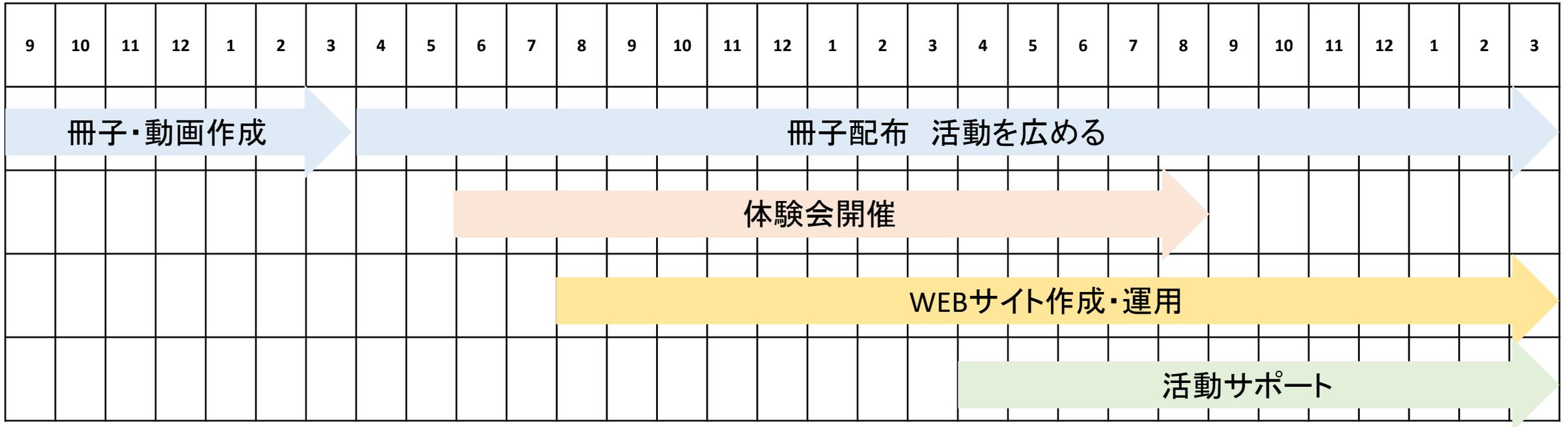


# 全体スケジュール

令和2年度

令和3年度

令和4年度



# 令和2年度事業概要 農業の始め方テキスト・動画作成、配布

## 野菜作り初心者の方に向けた内容と支援場所の情報

## 冊子だけでなく動画での解説も

### 野菜づくりを始める

畑に始めるのに必要なものって何があるの？

**道具**  
農業でよく使う道具を紹介します。

#### 道具の説明 農業七つ道具

畑の7つ道具 全部ホームセンターで揃います！



**クワ**  
畑を耕す、畝を作る、野菜に土を寄せる、マルチやトンネルを抑える土をかぶせる、やろうと思えばこれ一本で何でも行える！



**手袋**  
手を守強い味方、手袋！横断耕すのも、畝を作るのも手だけでできる…手袋さえあれば、ハサミがないと紐を切ったり、長靴の裏の土を落としたりもできる！



**カマ**  
使い方はアイデア次第で無限大。草を刈る、野菜を収穫するのみならず、ハサミがないと紐を切ったり、長靴の裏の土を落としたりもできる！



**支柱&麻紐**  
あなたの畑の次元が増える。立てた支柱に野菜をはわせ、倒れないよう支えることで、畑を立体的に利用できるように！



**ハサミ**  
野菜の収穫で大活躍！ナスやピーマン、小松菜ほうれ草、夏野菜から冬野菜まで収穫にハサミがないととっても不便！



**剣型スコップ**  
野菜作りは土作り。土を掘る、掘った土を移動する、土に堆肥を加える、これ一本であなたも土マスターに！

このほかにも農業に直接利用するわけではないですが、飲み物や塩分補給タブレットなどを携帯するようにしましょう。

### 野菜づくりの前に、何か困りごとがあれば

#### ふらっといける居場所地域の縁側

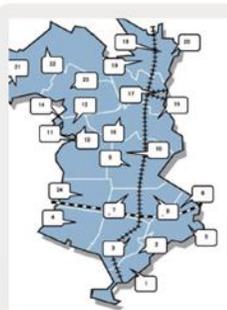
地域の縁側とは、多様な地域住民が気軽に立ち寄れる居場所です。

高齢者、障がい児者、青少年、子ども等の誰もが気軽に立ち寄りください。

気軽に相談ができ、支援が必要な場合には、適切な機関におつなぎいたします。

こんな人にご利用して頂いています！

老若男女問わず、いろんな方がふらっと立ち寄ってくれています



地域の縁側  
●●さん

気軽に立ち寄ってください！

### 野菜づくりを始める

#### 種の蒔き方

～How to～ 初めてのタネまき 深さと幅に注目！

##### 筋(すじ)まき

《人参を例に》



1 人差し指で溝をまき用のスジをつけます。深さは爪の半分くらい！



2 1cm間隔になるようにタネをまきます(大体でOK)！



3 スジをそのまま上から押さえます。完了！

##### 点(てん)まき

《ラディッシュを例に》



1 人差し指で2-3cmおさた穴をあけます。深さは種的第一節節！



2 1穴に1粒ずつまき入れまます(たくさん落ちても気にしない)！



3 穴に軽く土をかぶせ、穴を軽く踏んでから押さえます。

野菜を種から育てるときは、種を蒔く時の深さと溝の幅に注目しましょう。市販されている野菜の袋の裏に蒔き方についてあることが多いので、そちらを参考にしてもよいでしょう。

蒔き方は、動画でもご覧いただけます！

筋まき

点まき



・QRコードを読み込めば動画が観られる

# コロナ禍での工夫

## 工夫

コロナの影響を考え、令和2年度は人の集まる活動は抑え、冊子づくり・動画づくりに勤しんだ

多くの人と交流を取り、その中でつながりを作っていくやり方ではなく、冊子への掲載依頼というピンポイントでのやり取りの中で、つながりを作ることが出来た。

# 令和2年度の実績



- 32ページ冊子 2500部作成  
配布 300部程度(14日時点)
- 野菜作り動画 4本作成
- 野菜づくりの始め方講習会  
3月8日 6名  
3月15日 6名(14日時点受付数)  
3月22日 6名(14日時点受付数)

# 振り返り

## ○できたこと

冊子の作成とそれとひもづくネットワークづくりが出来た

理由: 冊子など目に見え、手で触れることができる具体的なものを作ることで、初めてお会いする方にもやりたいことが伝えやすかった。

## ×できなかったこと(まだ足りていないこと)

冊子に登場していない場所(飲食店など)に冊子を設置する動きがまだ足りていない

理由: 今年度1年間、これまでちょっとしたイベント時などに利用していた飲食店さんなどとの普段の何気ない交流が薄くなってしまった。主目的じゃない雑談の中などでお互いのお願いごとなどを話すといった関係だったため、そうした関係の中で冊子を広げていくルートの再開拓が必要。

# 令和3年度 事業概要

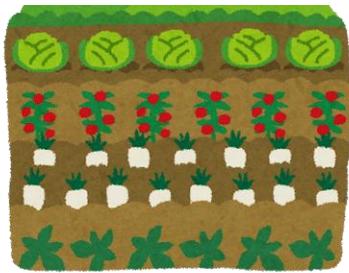
## 農業の始め方講習開催・WEBページ作成



野菜作り講習を開催

### 内容

- ・畝づくり
- ・種や苗の植え方
- ・草の管理
- ・その講習のタイミングで植えられる野菜の育て方



野菜作りを  
始められる  
ようサポート



令和2年度作成の動画や冊子の情報、令和3年度予定の講習会の情報が得られる場所をWEBに作成。



### 内容

- ・冊子の請求口
- ・藤沢市内にある市民農園のマップ
- ・作成した動画や野菜作りの始め方のページ
- ・講習開催のスケジュール

# 令和3年度スケジュール



# 他地域へのアドバイス

- 引きこもり状態の方に直接アプローチすることは難しい
- 引きこもり状態の周りの方から問合せが来ることが多い  
家族や兄弟に限らず、「同じマンションに」「親戚が」といった方からも声がかかる
- 周りの方からアプローチをする際に「物」があり、直接「引きこもり支援」といったことを前面に出さない冊子だと手渡しやすい  
(「閉じこもりがちな方へ」「野菜づくりやってみませんか」)